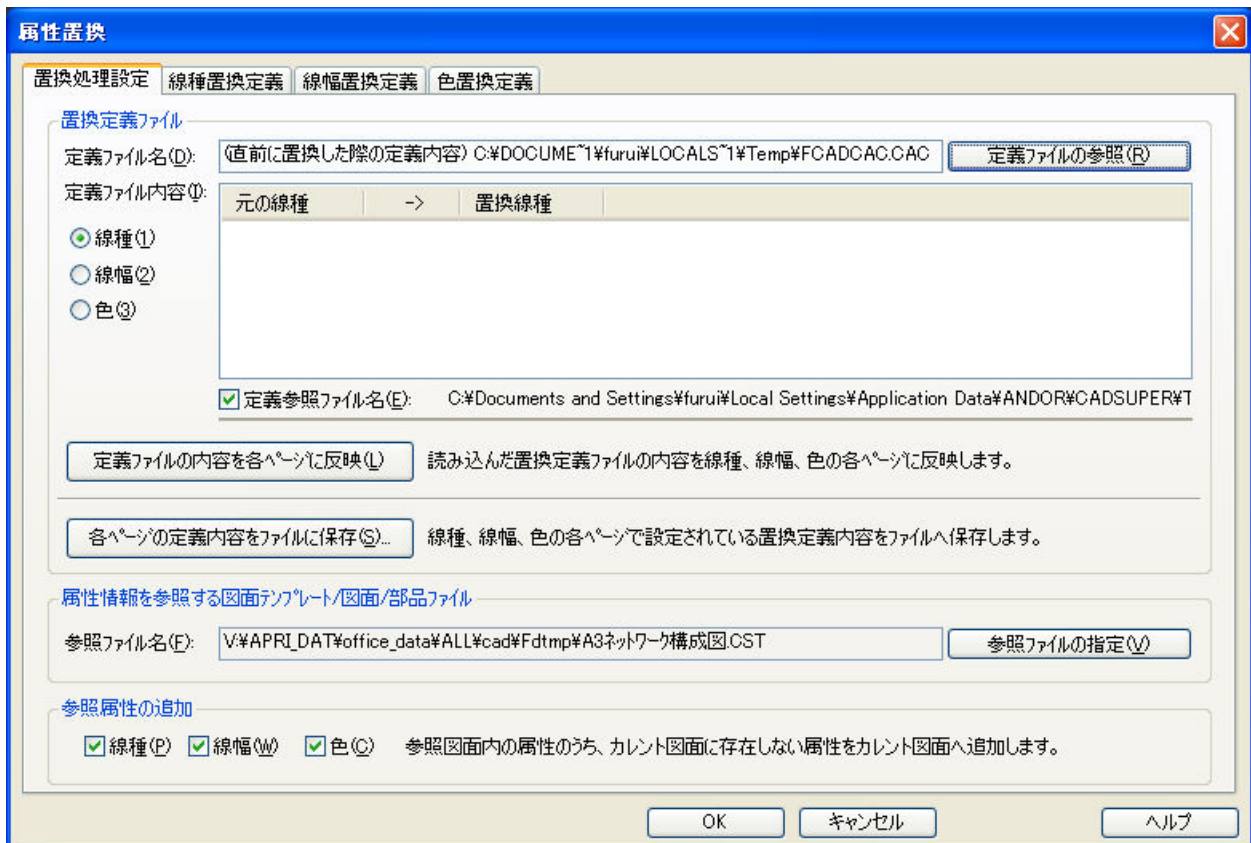


参照図面を利用して、ペン幅変更する方法(属性置換)

1. [ファイル]-[開く]より既存図面を読み込みます。
2. [ツール]-[属性置換]を起動します。



3. **参照ファイルの指定**をお客様で使用しています、図面テンプレートを選択します。(例:A3 ネットワーク構成図.CST)
4. **定義ファイルの参照**で線幅変更定義ファイルを選択します。(例:線幅変更.CAC)



5. 線種置換定義タブを開き変更する線種をダブルクリックし、設定していきます。

(例:今回は線種変更ないので、特に変更しません。)

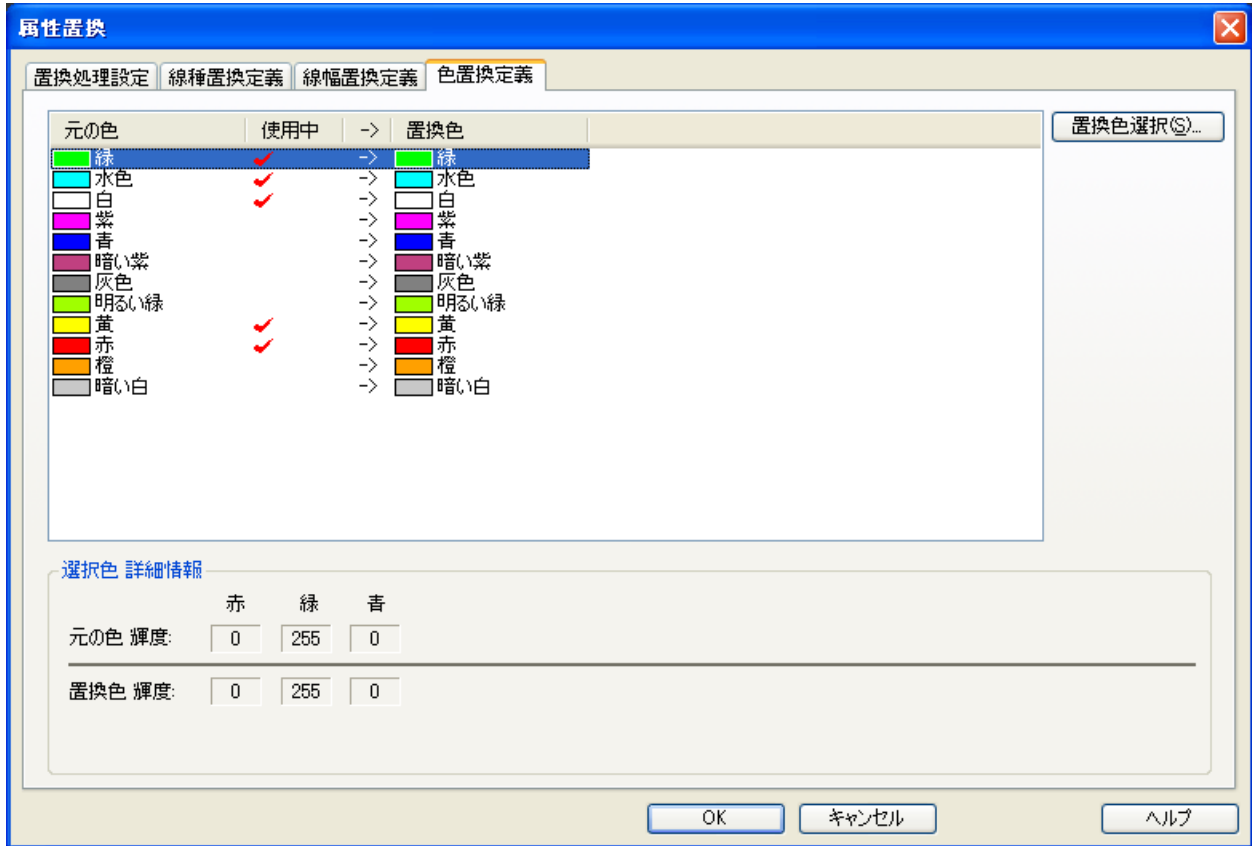


6. 線幅置換定義タブを開き変更したい線幅をダブルクリックで変更していきます。

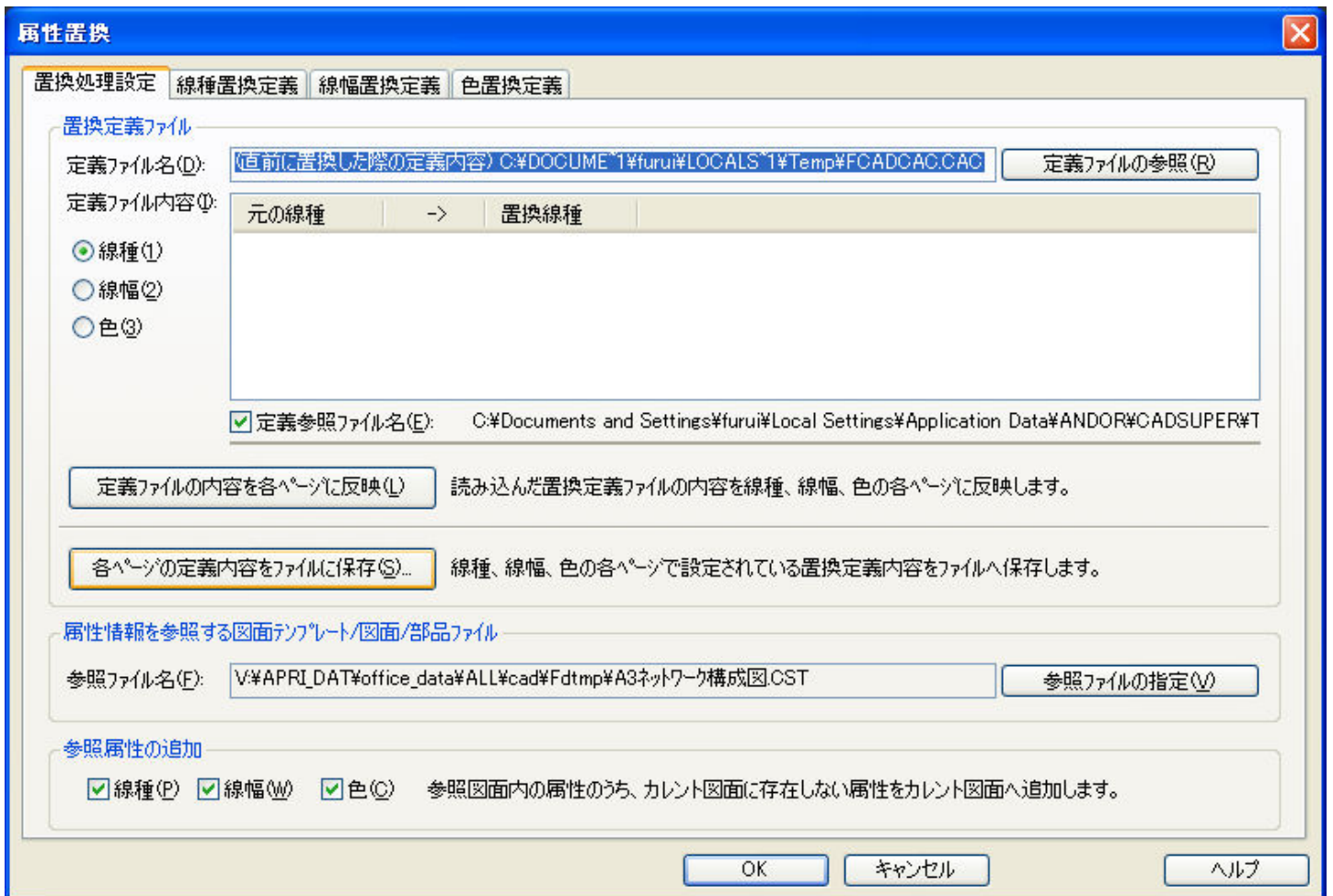


ここでいう定義ファイルとは線幅置換定義タブで線幅をペン 1～ペン 9 の線幅を図面テンプレートを参照して、線幅を変更しています。その変更方法を定義ファイルとして保存しています。

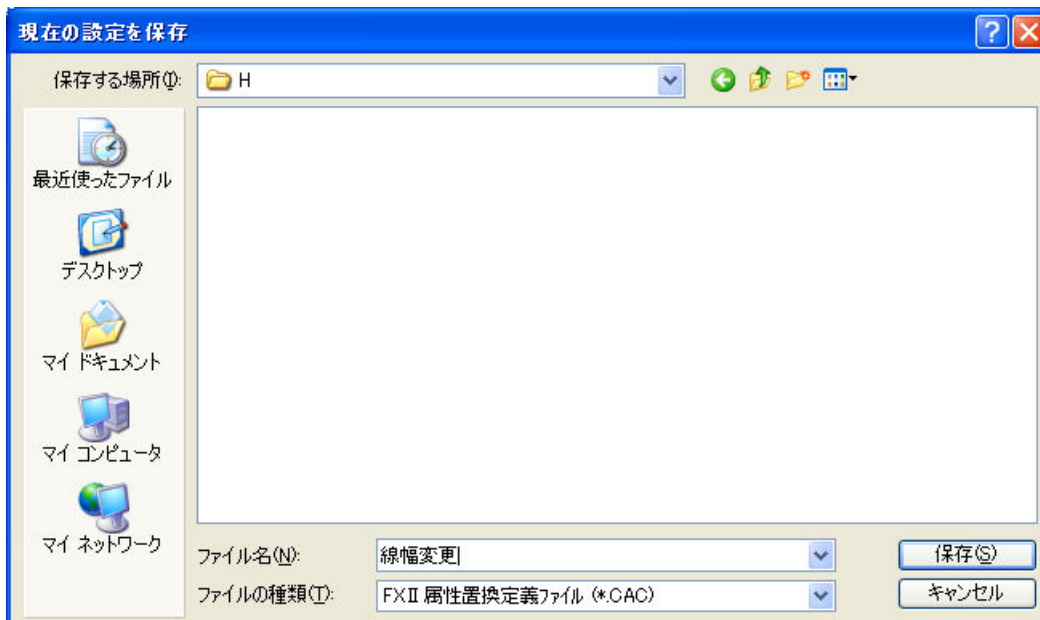
7. 色属性定義タブを開き、任意に変更してください。



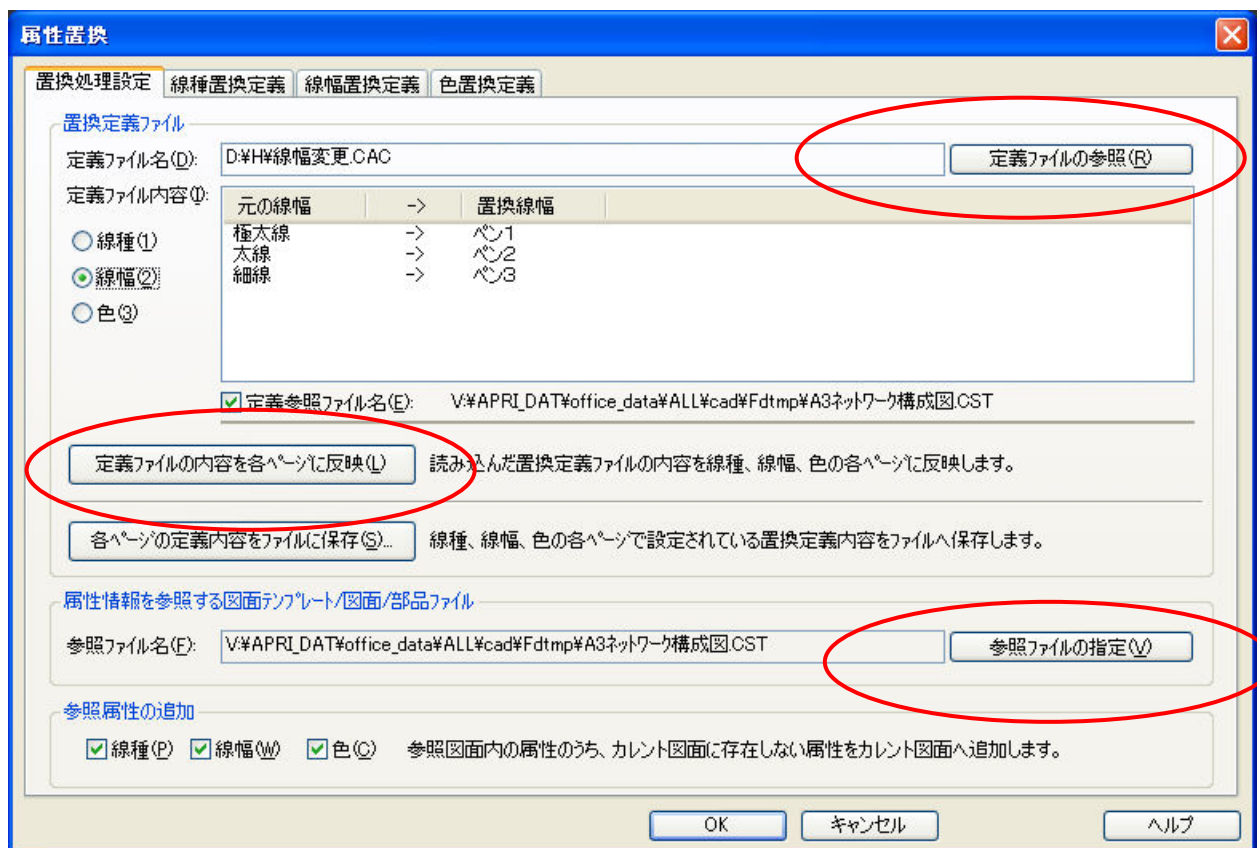
8. 再度置換処理設定タブを開き、**各ページの定義内容をファイルに保存**ボタンをクリックします。



9. 属性置換定義ファイルを自由に決めてファイル保存して下さい。



10. 定義ファイル参照をして、先ほど保存した置換定義ファイルを指定します。



11. 定義ファイルの内容を各ページに反映ボタンを押すと、変更内容が反映されます。
※参照属性の追加の線種線幅色をチェック入れておきますと、参照している図面の属性が追加されます。
12. OK を押して、線幅の数値が変更しているか確認してください。

スタイルセットが変更になりますので、[設定]ー[スタイル]からいつも利用しているスタイルセットに変更してください。

次回からは既存図面を開き、[ツール]ー[属性置換]を選択し、手順 9 を繰り返し実行することで図面属性が変更できます。